

持続的畑作生産体系確立緊急対策事業  
サツマイモ基腐病対策事業

事業実施計画書

事業実施年度： ○年度

---

事業実施主体名： ○○生産組合

---

都道府県・市町村・地区名： ○○県○○市○○地区

---

### 第1 事業の目的

--

### 第2 実施地区における現状

かんしょ作付面積：	ha	サツマイモ基腐病発生ほ場面積：	ha	うち単収3割以上減ほ場面積：	ha
うち青果用：	ha	うち青果用：	ha	うち青果用：	ha
うち焼酎用：	ha	うち焼酎用：	ha	うち焼酎用：	ha
うちでん粉原料用：	ha	うちでん粉原料用：	ha	うちでん粉原料用：	ha

### 第3 事業計画総括表

都道府県名及び市町村名	事業実施主体名及び地区名	目標	目標数値			受益		取組項目	事業費	負担区分			完了予定日	備考
			現状	目標	増減率	戸数	面積			国庫補助金	事業実施主体	その他		
			(○年度)	(○年度)		戸	ha	1 交換耕作体系確立のための体制整備 2 サツマイモ基腐病被害軽減対策の実証	円	円	円	円		
合計														

- (注) 1 「目標」の欄については、公募要領第4の1に掲げる目標を記入すること。  
 2 「目標数値」の欄については、目標に対応した具体的な目標数値を記入すること。なお、現状値については、原則、直近のデータとする。  
 3 「取組項目」の欄については、実施する項目のみ記入し、実施しない項目については削除すること。  
 4 「備考欄」の欄については、事業区分ごとに、仕入れに係る消費税等相当額について、これを減額した場合には、「除税額〇円 うち国費〇円」と、同税額がない場合には「該当なし」と、同税額が明らかでない場合には「含税額」とそれぞれ記入するとともに、「含税額」と記入した場合であって、同税額を減額したときは、備考の欄に合計額（「除税額〇円 うち国費〇円」）を記入すること。

#### 第4 事業の成果目標

成果目標			
目標値	現状値（○年度）：	目標値（○年度）：	増減率： ○%増加又は減少
目標数値決定根拠			
具体的な取組			
事業評価の検証方法（実績値の算出方法）	○年産の実績により検証。		

(注) 1 「具体的な取組」の欄については、目標に対応した具体的な取組内容、値、予定規模等を記入すること。

2 「事業評価の検証方法」の欄については、具体的な検証方法を記入すること。

#### 第5 事業実施主体

##### 1 事業実施主体の概要

名称 (設立年月日)	所在地	構成員	
		氏名	所属・職名
○○生産組合 (○年○月○日)		○○ ○○ ○○ ○○ ○○ ○○	J A○○事業本部 本部長 ○○でん粉工場 代表

##### 2 協力機関

区分	組織名	担当業務
地方公共団体	○○県	
民間団体	○○組合	

(注) 事業実施主体の構成員に含まれている組織は除くこと。

## 第6 事業実施スケジュール

【取組項目： 】

事業の実施時期	内 容
(      年度)	
月	
月	
月	
月	

(注) 1 取組項目には、公募要領第2の1～2の取組を記入し、複数取り組む場合は表を追加して項目ごとに記入すること。

2 「内容」の欄には具体的取組を記述し、必要に応じて補足資料を添付すること。また、上記内容が分かる資料の添付に替えてもよいこととする。

## 第7 事業内容

取組項目	内 容	事業量	備 考
1 交換耕作体系確立のための体制整備	農業者に対する交換耕作意向調査	○回（○月）、調査対象○名 等	
	地域における話し合いを行うための会合の開催	○回（○月、○月）、参集範囲（生産者、○○等 約○名）等	
	展示ほの設置等農業者の研修会の開催	展示ほ設置数：○箇所、研修会：○回（○月）	
	先進地の取組調査	先進地：○○県○○市	
	交換耕作計画の作成	作成部数○部、配布対象（生産者、○○）	
2 サツマイモ基腐病被害軽減対策の実証	○○検討会の開催	○回（○月、○月）、検討会構成員（生産者団体、試験研究機関、行政、○○等 約○名	
	○○の実証	どのような実証をするのか具体的に記載	
	成果報告会の開催	○回（○月）、参集範囲（生産者、○○等 約○名）等	
	マニュアルの作成	作成部数○部、配布対象（生産者、○○）	

(注) 1 実施する項目・内容のみ記入し、実施しない項目・内容については削除すること。

2 「内容」及び「事業量」等の欄は具体的に記載し、必要に応じて補足資料を添付すること。また、上記内容が分かる資料の添付に替えることも可能とする。

第8 事業費

1 取組項目別の内訳

(単位：円)

取組項目	事業費	うち国費	費目	積算根拠（単価×数量等）	備考
1 交換耕作体系確立のための体制整備					
2 サツマイモ基腐病被害軽減対策の実証					

- (注) 1 実施する取組項目のみ記入し、実施しない取組項目については削除すること。  
 2 「費目」欄は、公募要領別表に規定している費目とし、費目単位で金額を整理すること。  
 3 「積算根拠」には、資材の名称・施用量・単価、謝金の時間単価等について具体的に記入すること。

2 備品費内訳（備品に係る経費がある場合）

(1) リース・レンタルにより調達する主な備品

備品名	仕様 製造会社名 形式	用途	金額	主として 使用する者	設置場所	リース・レンタル 予定時期
						年 月
						年 月
						年 月

(2) 購入予定の主な備品等

備品名	仕 様 製造会社名 形 式	用 途	金額	主として 使用する者	設置場所	納入予定時期
						年 月
						年 月
						年 月
						年 月

第9 経費の配分及び負担区分

事業名	総事業費 (A+B+C) 円	負担区分			備考
		国庫補助金 (A) 円	事業実施主体 (B) 円	その他 (C) 円	
サツマイモ基腐病対策事業					
合 計					

(注) 「備考」の欄には、仕入れに係る消費税相当額について、これを減額した場合には「除税額〇〇〇円うち国費〇〇〇円」を、同税額がない場合には「該当なし」と、同税額が明らかでない場合には「含税額」と記入するとともに、「含税額」と記入した場合であって、同税額を減額したときは、備考の欄に合計額（「除税額〇円 うち国費〇円」）を記入すること。

第10 収支予算（又は精算）

(1) 収入の部

区分	本年度予算 円	前年度予算 円	比較		備考
			増 円	減 円	
国庫補助金 その他					
合 計					

(2) 支出の部

区分	本年度予算 円	前年度予算 円	比較		備考
			増 円	減 円	
合 計					

第11 添付書類（添付しない書類名は削除すること。）

- （1）定款、寄附行為等、主に営む事業内容が確認できる書類及び収支予算（又は収支決算）
- （2）本事業の一部を外部へ委託する場合は、その委託契約書（案）（又は写し）
- （3）契約による購入、請負等がある場合は、見積書（原則3社以上）
- （4）その他九州農政局長が必要と認める資料